

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

伊豆市商工会

I. 総括的概要

平成 30 年度の我が国経済は、緩やかな回復が続いていました。輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつありました。ただし、昨夏に相次いだ自然災害により、個人消費を中心に経済は一時的に押し下げられてきました。今後については、雇用・所得環境の改善が続く景気は緩やかに回復していくことが見込まれています。大企業や一部業種等においては好転に兆しが見えてはいるものの、我々小規模事業者には依然として景気回復の実感に乏しく、一層経営環境が苦しくなり厳しい状況が続いています。

このような中、平成 30 年度の定期総代会において役員改選が行われ、新執行部のもと伊豆市商工会運営を行ってきました。地区の特徴を活かした新たな地域づくり事業の実施や、従来からの事業の再構築をお願いし、支部の皆様の賛同を得て天城地区で新たに「あまぎ商工まつり」を開催しました。その他土肥地区の「山海フェア」、中伊豆地区の「ふれあいフェスタ」、修善寺地区の「い〜ずらフェスタ」も恒例行事となり、地域の活力の醸成はもとより支部会員皆様の絆がより一層強くなったと思います。

地元就職促進にも取り組み、新成人のUターン就職を促すため市内企業紹介冊子「伊豆市のオシゴト」を作成、伊豆市成人式で新成人に配布しました。

東京オリンピック・パラリンピック 2020 が来年に迫り、商工会女性部では外国人の方たちを温かくおもてなしできるよう「スマホを使った英会話セミナー」を開催しました。

経営改善普及事業におきましては、平成 30 年度も、セミナー及び個別指導を強化し、積極的に対応してきました。広域サポートセンターと連携しながら専門家派遣事業に積極的に取り組み、相談及び指導による経営力向上への支援強化を実施して多様化・専門化する事業者のニーズに対応し、小規模事業者の経営力の強化を進めてきました。経営革新計画は 3 事業所が、中小企業経営力強化法による経営力向上計画は 1 事業所が認定を受けました。補助金申請支援については、ものづくり・商業・サービス経営力向上支援費補助金が 1 事業所、小規模持続化補助金が 9 事業所、小規模企業経営力向上業費補助金は 11 事業所で採択されました。

販路開拓支援については全国商工会連合会の補助金を活用し市内小規模事業者の取扱う逸品を紹介する携帯型冊子“いずっち”の一押し「CHOICE！」を作成しました。事業承継支援は、静岡県プッシュ型事業承継支援強化事業と連携して、毎月個別相談会を開催しています。

このように、会員の皆様や役職員一同のご協力により無事に運営ができましたことに厚く御礼申し上げますとともに、成果のみえる事業報告ができましたことに感謝申し上げます。